

きつちり四つに組んでのお相撲です(こどもの日お楽しみ会の相撲大会ー五月一日)



くさばな しんぶん

2017年5月号

197-0802
東京都あきる野市草花3060
電話 042-558-3018
ファックス 042-559-3071



《新緑の季節から初夏へ》

新年度が始まってもう二カ月がたちました。

五月のさわやかな薫風にひたっていたら早六月、湿気が徐々に増して来る季節となりました。各クラスの活動も本格的となって来ています。また、給食参観での給食の風景はいかがでしたか。「食育」という造語が登場して以来、その背景にある現代社会の食生活のいろいろな課題を考え、さまざまなアプローチが求められるようになっていきます。本園でも三色の分類を見せて、何を食べたらどうなるか、からだのことを考えるきっかけとなるように取り組んでいます。

ところで、幼稚園の日々の保育は、学齢前の幼児に必要な各領域がバランス良く網羅されるよう、しかも各クラスの集団の様子や、個々の幼児の様子に合わせて考え、組み立てています。日々の設計の主役は担任です。担任は、現実のクラスの子どもたちの発達の様子を基盤に据えて、その上に自身の発想やこの幼稚園での過去のカリキュラムやその経験、自身の問題意識、などを積み上げて、保育の計画を立てて行きます。基本的には、定められそこから外れることが禁じられているルールはありません。

四月は春休みの後に始まり、五月はゴールデンウィークがあり、ひと月のまるまる感が薄いのですが、六月は祭日がなくなったり保育が満タンの月で、これは担任としては重くもあるのですが、まだ成果が上がる大事な月ともなります。園をあげて一生懸命良い園生活が実現できるよう努力してまいります。

《フェスティバルの御礼》

五月十三日(土)は、市幼稚園協会主催の「子育てフェスティバル」が、雨の中行われました。雨にもかかわらず、約2千名ほどお見えだったということです。この日だけのピンポイントの意地悪な雨で残念でした。かなり寒くもあり、雨に濡れてカゼを引くことが心配でした。楽しんでいただけたでしょうか。

くさばな幼稚園のブースは「相変わらず」カブラが主役。「フェスティバル」ですからゲーム性のあるものや、エンタメ系統も考えられるのですが、くさばな幼稚園は、数年前にこれが始まって以来、ずっと幼児の知的活動を正面に打ち出してやってきました。この活動は、ひとりのお子さんにかかる時間が当然長くなるので、お待たせする場面もあったかと思えます。

来年もフェスティバルは開かれると思います。どのようなブースの出し物を考えるか。これまでの路線を踏襲するか、少し手を加えるか、全く新しい機軸を打ち出すか。フェスティバル(祭り)とはいえ、幼稚園らしい企画を職員とよく考えて行きます。

《お屋の音楽》

くさばな幼稚園では、もう何年前からになるのでしょうか、お屋に音楽をかけています。ほぼ一週間ごとに曲を変えます。これを始めたころは、私の肩にかなり力が入っていて、クラシック音楽からも引く張ってきけたものでした。もちろん、クラシックとはいっても、リスミカルでメロディーの親しみやすい曲を選んでいました。テレビのコマーシャルなどでよく使われている音楽など、耳に馴染んだものを使ってもみました。

しかし最近、もっと幼児向けの曲を選ぶようにしています。先日給食参観のときにもお聴きになったことと思いますし、毎月の誕生会の後の給食のときにもお聴きになっていることと思います。

最近の曲をご紹介しますと、『私のやさしいおかあさん』という歌があります。

歌詞をご紹介します。作詞は坂口淳、作曲は平岡照章です。

一、おはなのにおいがするよな／わたしのわたしのおかあさん／いつだかおかぜをひいたとき／ねないでおまもりくたさった／やさしいやさしいおかあさん

二、おかたをだいてあげましょ／わたしのわたしのおかあさん／たのしいはなしをきいたひの／ねんねのおひさがなつかしい／やさしいやさしいおかあさん

三、あまえておすがりしたくなる／わたしのわたしのおかあさん／よふけにひとりだめでがさめて／なきなきこいしとよんでいた／やさしいやさしいおかあさん

いかがですか。ぐっときませんか。言葉づかいがすこし古いかもしませんが、情感が豊かに伝わってきますね。それにしても親へのきちんとした敬語表現が現代ではすっかり姿をひそめてしまいましたね。

「おかあさん なあに」ではじまる『お母さん』という歌は有名ですが、この『私のやさしいおかあさん』は、ほとんど知られていません。これを機会に馴染んでいたけると嬉しいです。なお、この坂口淳と平岡照章コンビは、『子鹿のパンピ』も作っています。この歌もお屋の音楽でかけました(偶然の一致でした)。(五月三十一日記)

理事長・園長 山城清邦

日々の保育から

主任教諭 影山 幸江

先日のおにぎり散歩の際には、おにぎりのご用意、ありがとうございます。全ての学年のおにぎり散歩について行きましたので、今月は、各学年のおにぎりの散歩様子をお伝えしたいと思います。

《かわぐみ》

初めてのにおにぎり散歩ということで、草花公園へ。友だちと2人組で手を繋いで歩くことや列になって歩くことなどにまだ慣れていない中、担任や付き添いの職員に励まされながら歩き、公園に到着しました。

歩いている時には「もう歩けないよー」と泣きそうな顔で訴えていたお子さまも、公園の遊具を見ると疲れも吹き飛び、遊具で遊んだり、桜の実を拾ったり、池の鯉を見たりして元気いっぱいに遊んでいました。遊具では順番に並んで待つことが職員の言葉掛けでできていました。

お屋になり、おにぎりを食べる時には自分で準備をすることにも慣れていないので、苦戦していましたが、職員に手伝って貰いながら準備をし、おにぎりを食べることができました。食後の片付けも同様の様子でしたが、最後まで頑張っていました。

帰りは、さすがに疲れたようで職員全員でお子さまたちの手を引き園まで戻ってきました。初めての園外保育ではありましたが、集団での行動に少しずつ慣れてきたように思いました。

《もりぐみ》

昨年も経験したお子さまが多いこともあり、秋留台公園へ。かわぐみでの経験、積み重ねができていて、手を繋いで列になって歩くことが、人数の多さを感じさせないくらいしっかりできていました。また、歩行中に靴が脱げてしまったお子様がいましたが、大きな声で、「待って」と訴えることができました。人数が多い中で、日頃から困ったことがきちんと伝えられるように担任が指導していますが、園外でもそういったことができることに感心しました。

公園では、友だちと仲良く遊具で遊んだり、シロツメクサを摘んで飾りを作ったりして遊んでいました。お屋の時間はさすがに慣れたもので、自分たちが場所を決めてシートを広げ、食べる準備ができていました。片付けは、シートを畳んで袋にしまう事が難しいお子さまもいましたが、自分から職員に「手伝って」と言い、手伝って貰うことができていました。

帰りの歩行は、かわぐみ同様疲れが見え、中には寝ながら歩いていたお子さまもいました。

《やまぐみ》

もしかしら雨が降ってくるかもしれないという微妙な天気の中、出発しました。羽村の堰に向けて歩いていましたが、いなげやの手前の上り坂で早くもペースダウンしていて、予定通りに着くのか?と少々不安がありました。しかし、雲行きが怪しくなってきたのでペースアップをすると伝え、雰囲気を感じたようで顔つきがきゅっと締まり、先頭のペースにしっかりついて行くことができていました。

目的地が遠目ながら見えてきたところで雨が降ってきてしまったので、予定を変更して園バスで花蔵院に行きました。あのペースならあと10分、15分あれば目的地まで到着できたのではないかと思います。とても残念でした。お屋前には天気も回復したので、花蔵院の庭でおにぎりを食べたり、遊んだり、モリアオガエル(とても希少なガエル)を見つたり、楽しく過ごすことができました。

突然の変更でも、担任の言葉に反応して動くことができる姿に、年長らしさを感じました。

このように学年によって様々な姿を見ることができたおにぎり散歩でした。しかしながら近年は、お子さまの歩行力の低下を感じずにはられません。お休みの日にはおにぎり散歩に行った所をお子さまに案内して貰いながら、ご家族で歩くなどして、ぜひ歩くことを楽しんでください。

保護者会だより

晴れ渡った空に、新緑の青葉。すがすがしさを感じる季節となりました。

本年度は、くさばな幼稚園の先生方に毎月違った御題でインタビューを行います。

トップバッターは、にじ組の杉本和美先生・井上尚子先生・石井香央里先生です。

Q1. 家族で行く おすすめのおでかけスポットはどこですか?

☆和美先生☆

おでかけとは言えませんが、相模原市にある「こびぞのおはなし」と言うパン屋さんです。

☆尚子先生☆

今日は子どもを思いきり遊ばせたい!という日は、お弁当を持って瑞穂町にある「松原中央公園」に行きます。

☆香央里先生☆

まだ一度しか行ったことはないのですが、「さがみ湖リゾート プレジャーフェレスト」です。

Q2. そのおすすめポイントは何ですか?

☆和美先生☆

パンがとにかく絶品なのと、外に遊具があり子どもを遊ばせながらテラスで食事ができるのがお気に入りで行きます。(最近子どもが大きくなり下の娘だけ遊んでます(笑))
相模原インターを降りたらすぐなのでぜひ行ってみたいね。

☆尚子先生☆

広い敷地内にローラー滑り台や遊具がたくさんあり、夏にはミストがでたり、幼児にピッタリのせせらぎで水遊びができるそうです。

☆香央里先生☆

娘が小さいので簡単なアスレチックをしたり、その時は冬だったのでイルミネーションを楽しみました。遊園地やバーベキュー場もあるので夏はバーベキューもしてみたいです。また施設内に温泉もあり、私も娘も温泉が大好きなので温泉に入り、ご飯も食べ帰ったら寝るだけ(笑)!!とても楽しめました。

和美先生・尚子先生・香央里先生インタビューの御協力ありがとうございました。

6月は、親睦会が開催されます。各学年の開催日は下記の通りです。

《6月8日(木)かわ組》《6月9日(金)もり組》《6月15日(木)やま組》

いずれもあすなろみん家の家に11時30分からです。お忘れなく!!

担当:かわ1組 田中・吉澤